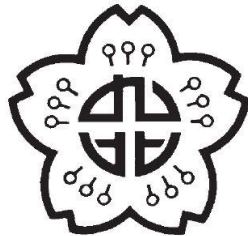


令和8年度

運営に関する 計画・自己評価



大阪市立九条北小学校

大阪市立九条北小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価 (総括シート)

◎学校教育目標

人間性豊かで 実践力のある児童の育成をめざす。

(校訓) ・よく考える子(知) ・すなおな子(徳) ・がんばる子(体)

知・徳・体のバランスのとれた未来を切り拓く「生きる力」を育成する。

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本校は、大阪市教育振興基本計画を踏まえて、「知・徳・体のバランスのとれた未来を切り拓く『生きる力』を育成する」を校訓とし、「人間性豊かで実践力のある児童の育成をめざす」を学校教育目標として掲げ、教育活動を進めている。子どもの実態としては、穏やかに優しく、素直で明るい子どもが多い。休み時間には、校庭に出て元気によく遊んでいる。また、保護者・地域は、概ね学校教育に協力的であり、地域に開かれ、安心して通うことのできる学校であることを強く願っておられる。九条北小学校は、保護者や地域からの温かい力添えを受けながら、仲間とともに楽しく学び続け、仲間とのつながりを大事にし、「安心・安全な教育の推進」「未来を切り拓く学力・体力の向上」「学びを支える教育環境の充実」を図る学校をめざしている。

○令和7年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」の項目について、肯定的回答の割合は86.3%(目標85%)であった。

○令和7年度の小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は、72.6%であった。

○令和7年度の校内調査において、不登校児童の在籍比率は0.41%(目標0.41%未満)であった。

「いじめアンケート」を学期に1回実施し、児童の実態の把握に努めてきた。また、スクリーニング会議や児童理解実践交流会をひらき、配慮の必要な児童の実態を職員間で共通理解することができた。

○令和7年度の小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」について、肯定的に回答する児童の割合は、91.2%(目標92%)であった。校内調査(児童アンケート)では、「学校のきまりを守っていますか」の項目に対して、肯定的な回答の割合が93.9%に達しているものの、まだまだきまりを守ることができていない児童も見られるため、継続した指導が必要である。

○令和7年度の校内調査(児童アンケート)における「火事や地震の時に、どのように行動したらよいか知っている」の項目について、肯定的に回答する児童の割合は、99.1%(目標97%)であり、ほとんど全ての児童が非常時の行動について理解していた。

○令和7年度の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は、80.5%であった。

○令和7年度の校内調査(児童アンケート)における「児童会の活動は、いろいろと工夫して楽しい」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合は、67.8%であった。

- 令和7年度の小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団で比較すると、6年 1.02⇒1.05 5年 0.93⇒0.99 4年 0.89⇒0.86 であった。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団で比較すると、6年 0.95⇒0.90 5年 0.94⇒0.86 4年 0.89⇒0.91 であった。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合は、84.9%（目標85%）であった。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合は、71.0%（目標80%）であった。
- 令和7年度の校内調査（児童アンケート）における「学校で学習したことを理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合は、91.7%（目標93%）であった。
- 小学校学力経年調査の結果、対全国比では6年の国語だけが上回っている状況であった。中でも4年の国語と5年の算数は、対全国比が0.86と他と比べても低い結果であった。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査について、体力合計点を見ると、男子・女子とも、全国の平均を下回っている。女子はかろうじて大阪市平均を上回ってはいるが、反復横跳びや立ち幅跳びでは、全国の平均を大きく下回っている。握力の平均の記録は、男女ともに大阪市・全国の平均を上回ることができた。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合は、84.7%であった。
- 反復横跳びについては、例年の課題となっているが、なかなか日々の体育の授業や休み時間を活用したアクティブタイムの成果が結果に結びついていない現状である。
- 令和7年度末の校内調査（児童アンケート）における「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時間におきていますか」に対して、肯定的な回答をする児童の割合は、83.9%（目標80%）であった。
- 今後も早寝早起きの習慣を継続することができるよう、児童への指導だけでなく、家庭からの協力も得られるような取り組みを進める。
- 令和7年度の校内調査（児童アンケート）における「健康な体をつくるために、バランスのとれた食事をとることを心がけている」に対して、肯定的に回答する児童の割合は95.2%（目標90%）であった。
- 食に関する指導を計画的に実施してきたことで、児童が食に関心を持ち、バランスよく食べようと意識することができた結果だと考える。今後も目標を達成することができるよう、取り組みを継続していく。
- 令和7年度の授業日において、児童の8割以上が学習用端末を活用した日数の授業日に対する割合（ただし、事務局が定める学校行事等 ICT 活用が適さない日数を除く）は、84.5%（2月末現在）であり、目標（63%）を大きく上回ることができた。
- 令和7年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に答える児童の割合は、71.5%（目標80%）であった。校内調査（児童アンケート）の結果は、83.5%であり、目標を上回ることができた。引き続き目標を達成することができるよう、図書の学習の時間や読書週間における取り組みを、継続して進めていく。
- 令和7年度の「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教員の割合は100%であり、[ただし、管理職を除く]目標を達成できている。

中期目標

【安全・安心な教育の推進 その1】(安全・安心な教育環境の実現)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための中期目標(小学校)

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(R7 86.3%)
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を76%以上にする。(R7 72.6%)
- 毎年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(R7 0.41%)

学校の中期目標

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。(R7 91.2%)
- 令和11年度末の校内調査(児童アンケート)における「自分の身を守るため、安全に気をつけて生活していますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を75%以上にする。

【安全・安心な教育の推進 その2】(豊かな心の育成)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための中期目標(小学校)

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。(R7 80.5%)

学校の中期目標

- 令和11年度末の校内調査(児童アンケート)における「児童会活動は、いろいろと工夫して楽しい」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。(R7 67.8%)

【未来を切り開く学力・体力の向上 その1】(だれ一人取り残さない学力の向上)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための中期目標(小学校)

- 令和11年度の小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
[R6⇒R7 6年 1.02⇒1.05 5年 0.93⇒0.99 4年 0.89⇒0.86]
- 令和11年度の小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
[R6⇒R7 6年 0.95⇒0.90 5年 0.94⇒0.86 4年 0.89⇒0.91]
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。(R7 84.9%)
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7 71.0%)

学校の中期目標

- 令和11年度末の校内調査(児童アンケート)における「学校で学習したことを理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。(R7 91.7%)

【未来を切り開く学力・体力の向上 その2】(健やかな体の育成)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための中期目標(小学校)

○令和11年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(R7 84.7%)

学校の中期目標

○令和11年度末の校内調査(児童アンケート)における「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」が大切だと思う」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を86%以上にする。(R7 83.9%)

○令和11年度末の校内調査(児童アンケート)における「健康な体をつくるために、給食を残さず食べるように心がけている」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための中期目標(小学校)

○令和11年度の小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を75%以上にする。

○令和11年度の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下にする。(R7 21時間)

○令和11年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。(R7 71.5%)

学校の中期目標

○令和11年度の「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教員の割合を100%とする。[ただし、管理職を除く](R7 100%)

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進 その1】(安全・安心な教育環境の実現)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標(小学校)

- 令和8年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86.5%以上にする。(R7 86.3%)
- 令和8年度の小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7 72.6%)
- 令和8年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(R7 0.41%)

学校の年度目標

- 令和8年度の小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R7 91.2%)
- 令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「自分の身を守るため、安全に気をつけて生活していますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。

【安全・安心な教育の推進 その2】(豊かな心の育成)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標(小学校)

- 令和8年度の小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を81%以上にする。(R7 80.5%)

学校の年度目標

- 令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「児童会活動は、いろいろと工夫して楽しい」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を68%以上にする。(R7 67.8%)

【未来を切り開く学力・体力の向上 その1】(だれ一人取り残さない学力の向上)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標(小学校)

- 令和8年度の小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
[R6⇒R7 6年 1.02⇒1.05 5年 0.93⇒0.99 4年 0.89⇒0.86]
- 令和8年度の小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
[R6⇒R7 6年 0.95⇒0.90 5年 0.94⇒0.86 4年 0.89⇒0.91]
- 令和8年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(R7 84.9%)
- 令和8年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7 71.0%)

学校の年度目標

- 令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「学校で学習したことを理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R7 91.7%)

【未来を切り開く学力・体力の向上 その2】(健やかな体の育成)

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標(小学校)

○令和8年度の小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R7 84.7%)

学校の年度目標

○令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きることが大切だと思う」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を84%以上にする。

(R7 83.9%)

○令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「健康な体をつくるために、給食を残さず食べるように心がけている」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標(小学校)

○令和8年度の小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を66%以上にする。

○令和8年度の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月21時間以下にする。(R7 21時間)

○令和8年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。(R7 71.5%)

学校の年度目標

○令和8年度の「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教員の割合を100%とする。[ただし、管理職を除く](R7 100%)

3 本年度の自己評価結果の総括

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進 その1】（安全・安心な教育環境の実現）</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標（小学校）</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86.5%以上にする。(R7 86.3%)</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7 72.6%)</p> <p>○令和8年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(R7 0.41%)</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R7 91.2%)</p> <p>○令和8年度末の校内調査（児童アンケート）における「自分の身を守るため、安全に気をつけて生活していますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策1-1（いじめへの対応）】</p> <p>◎職員会議の折に、「いじめ不登校対策委員会」を行うとともに、児童理解実践交流会を定期的（年間5回）に実施し、情報の共有化に努める。いじめアンケートを学期に1回実施し、実態把握に努める。</p> <p>◎いじめ防止研修会やいじめ防止学習指導をそれぞれ年1回行い、いじめ防止の理解を深める。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度の小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7 72.6%)</p>	
<p>取組内容②【施策1-2（不登校への対応）】</p> <p>◎不登校児童が前年度より減少するよう人権教育を進め、学校が楽しく安心して過ごすことができる場所となるように努める。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。(R7 0.41%)</p>	
<p>取組内容③【施策1-3（問題行動への対応）】</p> <p>◎問題行動への対応については、学年－生活指導部－管理職の組織を効果的に活用し、PDC Aサイクルの原則に基づいて全容の把握・推移・課題の解決に向けて全力を尽くす。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度の小学校学力経年調査における「学校のきまりを守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R7 91.2%)</p>	
<p>取組内容④【施策1-5（防災・減災教育の推進）】</p> <p>◎地域合同防災訓練を区役所・消防署と連携して実施する。(年1回)</p> <p>◎地震（津波）・火災・台風を想定した避難訓練を実施する。(年3回)</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度末の校内調査（児童アンケート）における「自分の身を守るため、安全に気をつけて生活していますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【取組内容①】

【取組内容②】

【取組内容③】

【取組内容④】

次年度（今後）の改善点

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り開く学力・体力の向上 その1】(だれ一人取り残さない学力の向上)</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標(小学校)</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。 [R6⇒R7 6年 1.02⇒1.05 5年 0.93⇒0.99 4年 0.89⇒0.86]</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。 [R6⇒R7 6年 0.95⇒0.90 5年 0.94⇒0.86 4年 0.89⇒0.91]</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を86%以上にする。(R7 84.9%)</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を73%以上にする。(R7 71.0%)</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「学校で学習したことを理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R7 91.7%)</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策4-2(「主体的・対話的で深い学び」の推進)】</p> <p>◎基礎学力の向上を図るため、朝学習やパワーアップタイムなどで計算や漢字の反復練習に重点を置き、継続して取り組む。</p> <p>◎研究教科である算数科を中心に、「主体的・対話的な深い学び」の実現をめざした授業づくりや指導の工夫に取り組む。</p> <p>◎少人数学習や習熟度別学習、通級教室など学習形態を工夫し、個に応じた指導の充実を図る。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度末の校内調査(児童アンケート)における「学校で学習したことを理解できていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を92%以上にする。(R7 91.7%)</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
<p>【取組内容①】</p>	

次年度(今後)の改善点

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り開く学力・体力の向上 その2】（健やかな体の育成）</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標（小学校）</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。 (R7 84.7%)</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和8年度末の校内調査（児童アンケート）における「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」が大切だと思う」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を75%以上にする。</p> <p>○令和8年度末の校内調査（児童アンケート）における「健康な体をつくるために、給食を残さず食べるように心がけている」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策5-1（体力・運動能力向上のための取組の推進）】</p> <p>◎すべての学級で、みんな遊びを学期に1回以上行うことで、運動やスポーツに親しむ機会を設ける。また、委員会活動による取り組みや体力づくりにつながる取り組みを積極的に行い、体力向上をはかる。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R7 84.7%)</p>	
<p>取組内容②【施策5-2（健康教育・食育の推進）】</p> <p>◎健康的な生活習慣を身につけるために、保健強調週間を学期に1回設定する。保健だよりや保健指導、委員会活動を通して児童や保護者に啓発する。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度末の校内調査（児童アンケート）における「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きることが大切だと思う」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を75%以上にする。</p>	
<p>取組内容③【施策5-2（健康教育・食育の推進）】</p> <p>◎ 児童の食への関心が高まるような食に関する指導を計画し、実施する。 食に関する指導をより効果的に進めるために、給食時の献立やおたより等を活用した日々の指導を積極的に行う。</p> <p>◎ 給食だよりや委員会活動を通して、児童の意識向上をはかる。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度末の校内調査（児童アンケート）における「健康な体をつくるために、給食を残さず食べるように心がけている」に対して、肯定的な回答をする児童の割合を80%以上にする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【取組内容①】

【取組内容②】

【取組内容③】

次年度（今後）の改善点

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【学びを支える教育環境の充実】（教育DX・人材育成・生涯学習）</p> <p>大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標（小学校）</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を66%以上にする。</p> <p>○令和8年度の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月21時間以下にする。 (R7 21時間)</p> <p>○令和8年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。(R7 経年 71.5%)</p> <p>学校の年度目標</p> <p>○令和8年度の「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教員の割合を100%とする。[ただし、管理職を除く] (R7 100%)</p>	
年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【施策6-1（ICTを活用した教育の推進）】</p> <p>◎朝の用意や学習の振り返り、パワーアップタイムなどで、1日1回は必ずまなびのポータルを通して「心の天気」を入力するようにする。</p> <p>◎授業の中でアプリを活用したり、デジタルドリルで学習を深めたりするなど、児童が学習者用端末を使う場면을工夫する。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度の小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を66%以上にする。</p>	
<p>取組内容②【施策7-1（働き方改革の推進）】</p> <p>◎ゆとりの日を週1回設定・実施する。</p> <p>◎年間の標準時数を大幅に超えることがないよう、計画的に授業時間数の調整を図る。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月21時間以下にする。(R7 21時間)</p> <p>◇ 令和8年度の「学校園における働き方改革プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準2を満たす教員の割合を100%とする。[ただし、管理職を除く]</p>	
<p>取組内容③【施策8-2（「大阪市子ども読書活動推進計画」に基づいた取組）】</p> <p>◎図書館司書との連携を図り、調べ学習に必要な図書の選定や学校図書の選定などを行う。</p> <p>◎図書委員会児童やボランティアによる読み聞かせを行い、読書に親しむ機会を増やす。</p> <p>◎玄関に毎日新聞を設置するとともに、授業などで活用するなど、文字や記事に親しむ機会を増やす。</p>	
<p>指標</p> <p>◇ 令和8年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。(R7 経年 71.5%)</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【取組内容①】

【取組内容②】

【取組内容③】

次年度（今後）の改善点